

東京大学大学院総合文化研究科 講師 公募要項

1.	職名及び人数	講師 1名
2.	契約期間	2026年4月1日～2031年3月31日
3.	更新の有無	無
4.	試用期間	採用された日から14日間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6.	所属	大学院総合文化研究科広域科学専攻相関基礎科学系科学技術基礎論講座／教養学部 哲学・科学史部会
7.	業務内容	1）科学史などに関する研究指導（大学院修士課程・博士後期課程、学部後期課程3、4年生） 2）大学院授業の担当（修士課程・博士後期課程学生対象。科学史、科学技術思想など） 3）学部授業の担当（教養学部前期課程1～2年生、教養学部後期課程3～4年生対象。科学史、西洋思想史、科学技術基礎論、応用倫理学（生命倫理・環境倫理等）もしくは哲学に関する授業科目） 4）大学院・学部の教務、学内業務、学生指導 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 医学博士修了/36万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、本学の定めるところによる。
12.	加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13.	応募資格	1）博士の学位を有するか、採用日までに取得見込みの方。 2）科学史の分野において研究業績のある方。 3）大学院、教養学部後期課程、教養学部前期課程の教育・研究指導を担当できる方。 4）日本語で授業を行うことができる方。
14.	提出書類	1）東京大学統一履歴書（様式については以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ※記入要領については上記URLによらずに以下を参照ください。 https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf 2）学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書（様式については以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/jp_declaration.docx

		<p>3) 業績一覧表、または業績の掲載されたウェブサイトの URL</p> <p>4) これまでの研究の概要と今後の研究計画および教育への抱負 (A4・1~2枚程度)</p> <p>5) 応募者について照会できる方2名の氏名、所属(職位)、連絡先(Eメールアドレス)</p> <p>6) 主要研究業績5点以内(抜刷、コピー可)。博士論文を含めてもよい。</p>
15.	提出方法	<p>最初に以下のウェブサイトから登録し、書類提出の方法を選択してください。 https://forms.gle/2afpCDVic7D2ETWa7</p> <p>※1週間以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。</p> <p>〈電子媒体での提出の場合〉 書類を一つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を氏名としたものを、登録後に表示されるフォルダにアップロードしてください。</p> <p>〈郵送での提出の場合〉 1と3~5は各6部、2は1部、6は各2部提出。 封筒に「応募書類(応募者氏名)在中」と朱書きし、記録が残る方法で問い合わせ先に送付してください。 ※応募書類は返却しませんので、予めご了承ください(ご希望に応じて、郵送分の主要研究業績は返却します)。</p>
16.	応募締切	<p>2025年7月22日(火)必着</p> <p>第一次審査(書類審査)及び第二次審査(面接審査)を経て、採用者を決定します。面接審査はおおむね8月18日(月)~9月5日(金)の間に行う予定です(面接審査において、模擬授業及び研究発表を行っていただく場合があります)。</p>
17.	問い合わせ先	<p>〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科 科学史科学哲学研究室 担当: 岡本拓司 e-mail: tokamoto-group[at mark]g.ecc.u-tokyo.ac.jp ※メール送信時には[at mark]を@に変換。 電話でのお問い合わせを希望される場合には、まず電子メールでその旨お知らせください。</p>
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙(屋外に指定喫煙場所あり)
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・面接に旅費・滞在費が発生する場合は応募者の自己負担とします。ただし遠隔地などの場合にはオンライン等での実施を検討します。 ・提出書類は原則として返却しませんが、書類を郵送され、主要研究業績の返却を希望される場合は、返送先を記入した封筒と宅配便の着払い伝票を同封してください。 ・審査結果に関する問合せについては、一切回答できません。 ・取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い: 産前・産後休暇及び育児休業を取得したことにより雇用期間を延長する

	<p>ことがある（詳細は東京大学における教員の任期に関する規則第3条による）。</p> <ul style="list-style-type: none">・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
--	---